

インベナジー・ジャパンと SB エナジーによる 「クイーンズ太陽光発電所」の運転開始について

インベナジー・ジャパン合同会社（本社：東京都千代田区、職務執行者：天野 明、以下「インベナジー・ジャパン」）と SB エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：三輪 茂基、以下「SB エナジー（エスビー エナジー）」）は、本日、福島県福島市松川町において「クイーンズ太陽光発電所」の営業運転を開始しました。

福島県福島市松川町に所在する「クイーンズ太陽光発電所」は、敷地面積が約 24 万㎡（約 24ha）、最大出力規模が約 9,200kW（約 9.2MW）、年間予想発電量が約 977 万 4,600kWh/年（一般家庭約 2,715 世帯分の年間電力消費量に相当する規模）を見込むメガソーラー発電所で、インベナジー・ジャパンと SB エナジーが設立した特別目的会社（SPC）「クイーンズ・ソーラー・エナジー合同会社」が運営します。

再生可能エネルギー発電事業の開発においてグローバルな実績を持つ Invenergy Investment Holdings LLC（インベナジー 本社：米国イリノイ州シカゴ、CEO：Michael Polsky）の日本法人であるインベナジー・ジャパンの発電事業に、日本国内での太陽光発電事業で豊富な実績を持つ SB エナジーが共同参画することで、両社は日本国内における自然エネルギー発電事業のさらなる開発を可能としていくことを目指します。

■ 「クイーンズ太陽光発電所」の概要

所在地	福島県福島市松川町
敷地面積	約 24 万㎡（約 24ha）
出力規模（太陽電池容量）	約 9,200kW（約 9.2MW）
年間予想発電量（初年度）	約 977 万 4,600kWh/年 一般家庭約 2,715 世帯分の年間電力消費量に相当 ※1 世帯当たり 3,600kWh/年で算出
運転開始日	2020 年 10 月 2 日（金）

■ クイーンズ・ソーラー・エナジー合同会社の概要

正式名称	クイーンズ・ソーラー・エナジー合同会社
所在地	東京都港区東新橋 1-9-1
設立年月日	2015 年 3 月 16 日
出資構成	インベナジー・ジャパン合同会社：60% SB エナジー株式会社：40%

■「クイーンズ太陽光発電所」の全景写真



■インベナジー・ジャパンについて

インベナジー・ジャパンは、2013年から日本において太陽光及び風力発電の開発・建設を推進しております。米国インベナジーおよび関連会社は、世界7か国において総容量2,500万kw(25GW)の大規模な再生可能エネルギーその他のクリーンエネルギーによる発電所および蓄電池設備の開発、保有および運転を行っています。詳しくはこちらをご参照ください。<http://japan.invenergy.com>